



## 研究テーマ

1 食品による肥満・代謝異常予防に関する研究

2 ナノ粒子の食品機能学的な意義に関する研究



山崎 正夫

やまさき まさお  
農学部農学部門応用生命化学領  
域

教授

## キーワード

肥満、メタボリックシンド  
ローム、炎症、地域食材、  
ナノ粒子、RNA特許情報・  
共同研究・  
応用分野など

食品機能に関する研究

## 研究概要

食品の健康機能性を評価しています。特に、機能性脂質や地域食品素材の有用性に着目し、肥満・代謝異常等を中心とした疾患や病態に対する予防効果を検証しています。また、基礎研究として食品中のナノ粒子の機能的な役割について評価しています。

## 1 食品による肥満・代謝異常予防に関する研究

機能性脂質や地域食品素材中の食品成分の肥満・代謝異常予防に関する研究を実施しています。脂肪細胞等を用いた細胞レベルでのスクリーニングや作用機序解析、肥満動物を用いた生体での実証試験を実施しています。

## 2 ナノ粒子の食品機能学的な意義に関する研究

農産物、発酵食品、乳製品など幅広い食品よりナノ粒子を単離し、それらの物理化学的性質を評価しています。また、それらの機能性として抗炎症作用などを中心とした評価を進めています。

## ホームページ

## 技術相談に応じられる関連分野

## メッセージ